

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2021

2月号
vol.655

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



動画も観れます

特集

コロナの逆境を乗り越えよう!がんばる企業

21世紀型
自立型
企業づくり

心にアイデアの卵を持とう!

稲葉 雄大 氏 株式会社イナバ



ポケット月刊同友

コロナの逆境も乗り越えよう! がんばる企業

新型コロナウイルス感染拡大の中では、どの企業も今必死に頑張っています。
各地区より元気に活動をしている企業をとりあげ、皆さんに少しでもポジティブで元気になれる声を届けます!

福岡地区

中央支部

春崎 龍一 氏 (株)春崎電気工事

代表取締役

事業概要

高圧受変電設備、低圧電気設備、
防災設備、空調設備、防犯設備等の工事

取材
黒岩 幸子 創伸テクニカルサービス(株) (中央支部)
福田かおり (株)サンシステム (中央支部)



「売上はじわじわと下がっており、見積り依頼が減ってきています」と語りだしたのは福岡市南区向野に本社を構える、株式会社春崎電気工事の代表取締役、春崎龍一さん(中央支部所属)。仮設の電気工事を中心に公共工事の電気工事も手掛けている春崎さん。コロナの影響による発注減を視野に新たな分野での電気工事業を模索しているところです。その中で社員を増やす戦略に出ました。社員をあえて増やすことで、新しい工事分野にも自社で対応できるように取り組んでいるところ。コロナで一番変わったのは社員の働き方で、具体的には、現場を担当する社員を直行直帰にしました。朝もしくは夕方に会社には出勤せずに、段取りを変えることで対応しました。福岡市のオンラインに活かし、現場の社員にタブレットを持たせ、会議もZoomに変え、現場からそのまま帰れる仕組みに変えたこと。また、現場の社内検査もタブレットを



活かし、施工の質の向上にも努めています。インタビュー参加者からの「勤怠のチェックはどうしていますか?」との質問に、「信頼」ではないと語る春崎さん。社内の研修を月に1回開催し、午前中に社員の意識改革・信頼関係構築のための研修、午後からは技術的な研修を開催しています。同友会に入会してすぐに春崎さんは経営指針作成セミナーに参加しました。自身がまず、会社の理念やビジョンを明確にし、成文化したものを、社員の人生理念やビジョンとすり合わせをしていくことを丁寧に取り組んでいます。また、共同求人委員会にも積極的に参加し、採用活動にも熱心に取り組んでいます。採用は社員に任せており、社員が会社の理念やビジョンを語ることで浸透が加速しているという実感があるという春崎さん。今後の展望は「若手が入ってこない厳しさ」の中で魅力ある建設業づくりをしていきたいと語ります。コロナで加速しましたが、基本は堅実な経営で謙虚に学び、実践するという姿勢で乗り越えていくとの笑顔が印象的でした。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

よい経営者になろう

よい経営環境をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだしレポート

今月の自立型企業づくり



株式会社 イナバ
取締役
稲葉 雄大 氏 (久留米支部)



私が稲葉さんをご紹介します
株式会社 東洋硬化
代表取締役社長
小野 賢太郎
(久留米支部 副支部長)

今号で紹介されている久留米支部所属の稲葉雄大さん(株式会社イナバ 取締役)との出会いは、今から十年も遡っていたかいなかったかの頃だったとおぼろげに記憶しています。新たにりょうちく支部を立ち上げるために私を含めて久留米支部所属の数名が、プロサッカー界にたとえて言えば、数年間のレンタル移籍していた時期、稲葉さんは久留米支部に入会なさいました。久留米支部若手が催した「後継者未来塾(現在の「未来塾」の前身)」の勉強会後に催された懇親会席上、客分として出席したりようちく組数名の中にいた私が持参したロシア産の安物ウオトカを、薄めもせず顔色変えずにクイクイ飲んでいたので

驚いたのが、私の中の稲葉さんに対する一見の印象です。同友会に入会が二十歳台前半と、当時の久留米支部若年層の中でも圧倒的に若く、先輩たちの手荒い洗礼に持ち堪えうるかどうかと若干内心心配したこともありましたが、それは全くの杞憂。数年のうちに久留米支部の役員に名を連ね、三十歳手前にして久留米支部を支える大黒柱の中の一本となってくれました。

今号記事に詳細は譲りますが、稲葉さんの持つ経営者としての強みは、時宜を得た着想力と実行力にあると私は思っています。中国留学で得た縁故を元に、国内での市場を再編しようとする意志、装着したままスマートフォンを引っぱっていただけ大きく期待しています。皆様には、まずはこの冊子に掲載されている株式会社イナバの記事をお読みいただきたくご案内致します。

今月の表紙



(株)イナバ 稲葉 雄大 氏(久留米支部)

撮影・文/株式会社ココスイメージ 富谷正弘(玄海支部)

昨年60周年を迎えた(株)イナバ。同社が開発した、抗菌性・抗ウイルス性の高い「TEMASK」(手マスク)は、コロナ対策の手袋として注目されています。

つけ心地にもこだわった同製品は、とても気持ちよく使用できます。(※個人の感想です。)



筑豊地区



のおがた支部

金子順次 氏
まごころ弁当 直方店
代表者

事業概要
高齢者向け配食サービス



でき上がったお弁当



お弁当を届ける金子さん

2020年8月より高齢者向け配食サービスを開始しました。高齢者向け配食サービスには10年程前から関心があり、資料請求したり説明会に行ったりしていましたが、条件が合わなかったり初期投資額が大きかったりという理由で断念していました。本業である夜の飲食店を2006年より営んできましたが、新型コロナウイルスの影響により前年比約7割の売上減となり、以前より検討していた高齢者向け配食サービスの展開に踏み切りました。

2020年8月より高齢者向け配食サービスを開始しました。高齢者向け配食サービスには10年程前から関心があり、資料請求したり説明会に行ったりしていましたが、条件が合わなかったり初期投資額が大きかったりという理由で断念していました。本業である夜の飲食店を2006年より営んできましたが、新型コロナウイルスの影響により前年比約7割の売上減となり、以前より検討していた高齢者向け配食サービスの展開に踏み切りました。

ほぼ100%前日までの事前予約がいただける点、景気・不景気に左右されずむしろ不景気に強い点、上記2点が本業と比較した最大のメリットだと考えています。創業から約4ヶ月経ちましたが、まずは一通り現場を知っておきたいという理由より、調理・配達・営業・管理を現在まで私一名で行っており、多い日で70食超を調理・配達しています。また、当初は日曜定休としていましたが、需要が多いことを知り、現在はお正月三日を除く年中無休で営業しています。

2021年は近隣市町の指定配食業者に選定していただけたよう、準備を進めています。現在申込を行っている市の指定配食業者に選定されると5名程度の雇用を行う必要があると考えています。2021年中に私自身は現場を離れ、経営に集中することが目標です。

【お客様の「ありがとう」のため、お弁当に「まごころ」を込めて、お客様に「ふれあい」を届ける】ことが実践できるよう、今後も精進していきたいと考えています。

北九州地区



ひびき支部

森永守男 氏
(株)クレータス
後継者

事業概要
完全予約制、コース料理の宴会専門の居酒屋として北九州で2店舗運営

「どうゆうPAY」のアプリを立ち上げてスキャンして下さい



感動の演出が自宅で行える



箸袋やランチョンマットなどをオリジナルで作成

弊社は企業理念「お客様の喜び、従業員の幸せ」の実現と他社との差別化のために通常の居酒屋とは異なる演出サービス、「感動宴会」に特化したお店です。お祝い、歓送迎会、打ち上げ、接待などお客様ごとのご来店の目的に応じて、お席の装飾や乾杯ビールラベルのデザイン、記念品の制作などを行い、ご来店のお8割のお客様に演出サービスのご利用をいただいております。

昨年からコロナの影響で、弊社の主力である「宴会」はなくなり、売り上げは前年の10%まで落ち込みました。今後コロナの状況は長引くこと、アフターコロナでも宴会需要の回復は遅く、利用者数の減少などの影響は続くと考え、店舗来店に依存しないサービスの必要性を感じ、当社の演出サービス「感動宴会のテイクアウト」を新たに商品化しました。

コロナの中、外食は控えられず、ご自宅での祝いや社内での打ち上げなどのシーンでご利用いただきたいと、デザインされたビールラベルや箸袋、ランチョンマット、横断幕の基本セット(3300円より)に加え、オプションとしてくす玉、名前を使ったメッセージイラストなどを現在準備しています。

また始めたばかりのサービスですが、ご自宅や会社のお集まり以外でも、会えない・参加できない遠方の親族にプレゼントで送られたり、遠くに住む親御さんのもとで開催する記念日にご利用されたりしています。また、北九州を離れ関西など、あまり想定していなかった遠方でも当社のサービスがご利用いただけるなど、新たな可能性も感じています。

コロナはますます猛威を振るい飲食業界も大変厳しいですが、同友会のみなさんの応援をいただき、これからの変化、挑戦してまいります。

県南地区

久留米支部

岡田宗士 氏
クロボ製菓(株)

取締役

事業概要

黒棒を始め、黒砂糖を使用したお菓子を中心に製造・販売

「どうゆうPAY」のアプリを立ち上げてスキャンして下さい



久留米黒棒本舗



黒棒茶寮Doc h (ドッホ)



「ゆうバケット」で配送できるお試しセット

弊社は創業1920年の昨年100周年を迎えた菓子製造会社です。代表的な流通菓子「黒棒名門」を始め、黒糖を使ったお菓子を中心に製造・販売を行っています。

今回の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、流通菓子部門についてはスーパー関係の売上が好調であったこともあり、一昨年を上回る売上をつくることができました。しかし、直販部門では直売店や都心の百貨店・高速のサービスエリア等の観光地関係が大きく影響を受けており、一昨年より売上が落ちる事態になってしまいました。そのような中で、市場的に通販関係の商品売上が伸びているとの情報があり、弊社でも通販部門に力を入れることになりました。

以前からホームページや通販サイトはありましたが、通販部門を強化するためにまずは通販強化プロジェクトを発足後すぐに会議を開き、現在の弊社の通販部門に足りないものを、今取り組むべきことについて忌憚のない意見交換を行いました。その中でSNSも取り入れるべきとの意見から、弊社のアカウントでInstagramも始めました。Instagramはより詳しく知るため、外部のコンサルタントに依頼し、写真の撮り方や、文章の作り方、投稿するタイミング等の指導を受け、作成を行いました。また、Instagramと通販サイトを連動し、写真をクリックすることで弊社の通販サイトに繋がるように設定を行いました。

また、通販で商品販売するには、弊社の商品の1点1点の価格が安く、少量で注文すると送料の占める割合が多く、なかなか注文に繋がらないのではと考えました。

そこで、日本郵政の「ゆうバケット」システムを取り入れました。ゆうバケットでは、様々な規定はありますが、規定内に抑えることができ、全国送料一律で低価格で送ることができます。弊社の商品はその規定をクリアすることができ、少量のお菓子ですが、全国送料込みの1080円で送ることができるようになりました。

まだまだ取り組み始めたばかりなので結果は出ていませんが、外出を自粛することが求められているコロナ禍では、低価格で自宅まで届くこのシステムが脚光を浴びるのではないかと考えております。

心にアイデアの卵を持とう!

抗菌・抗ウイルス手袋

『TE MASK(手マスク)』誕生秘話

21世紀型自立型企業づくり



株式会社イナバ 取締役
稲葉 雄大 氏

新型コロナウイルス感染症は世界中に大きな打撃を与えました。そんな中、自社の技術を生かして奮闘する会員企業の報告です。

株イナバの沿革

コロナ禍にあって抗菌・抗ウイルス手袋『TE MASK(手マスク)』が注目を浴びています。取材班は、さっそく久留米市の株イナバを訪れました。取締役の稲葉雄大さんが笑顔で迎えてくれました。

(株イナバの創業は昭和35(1960)年で、祖父の時光さんが久留米市の水天宮の前で下駄の販売を営んでいました。下駄産業が衰退していく中、久留米が工場の町であることから、軍手の需要を見込んで移行していきました。

昭和55(1980)年に現在の場所に移転し、機械は100台ほど稼働していたそうです。市内でも多くの工場が軍手を生産していましたが、海外からの安価な商品に押されて撤退していき、現在残っているのは株イナバ1社のみとなりました。同社も軍手に関しては生産拠点を中国に移し、提携工場から輸入し



取材 広報部
文章担当 菅原 弘(東支部)
写真 富谷正弘(支海支部)

久留米支部

「どうゆうPAY」のアプリを立ち上げてスキャンして下さい



て国内のホームセンターに卸しています。自社工場では現在、機械が14台となりました。OEMとしてペット用歯磨き手袋、軍手へのフルカラー印刷、小ロット対応などを展開しています。

「社長(父親の順氏)が平成18(2006)年から、当時としては珍しい自社サイト(軍手工房・com)を立ち上げ、インターネットでB to Bの卸しをしていました」

後継者として入社

雄大さんの実家は現工場の裏手にあり、昭和60(1985)年に生まれ、久留米で育ちました。中国・上海の大学に進み、デザインを専攻しました。「実家が中国との取引があったことも一因ですが、2008年北京五輪、2010年上海万博と世界中から注目されるイベントがあるので盛り上がるだろうと思いました」。語学習得を踏まえ、2006年から中国に渡りました。そして、大学を卒業後、実家に後継者として入社しました。

稲葉さんの入社と同時期に、社長の「様々な経営者との交流や経営の勉強が必要だ」という考えから、知人の紹介で同友会に入会します。経営理念作成のための『あすなる塾』を受講し、自分なりに理念を考えてみました。「毎日にワクワクを」。次につながる仕事を、出勤が楽しい会社を……という願いが込められています。

また、久留米支部独自の活動の事業承継について学ぶ『未来塾』にも参加しています。「参加し始めてもう10年になります。やっと2年前くらいに同世代が入ってきました」と苦笑する稲葉さんです。現在は塾長として活動しています。現在、家族5人が社員でパート6名体制です。「社長が現役でバリバリ働いて

いるので、私は営業から現場まで全般を見ています」。弟・星舟さんは販売促進担当、妹・未来さんはWEB関係を担当しています。ちなみに2人とも日本画を専攻していたそうです。

編み機だけが残った

平成22年(2010)年頃、iPhoneなどのスマートフォン(スマホ)が普及し始めると、手袋をつけたままではタッチパネルが感知しないという現象が起きました。近辺の工場が閉鎖する中で、編み機が自社工場に残っていました。(株)イナバは、それを利用して通電性のある銀メッキ糸を駆使し、スマートフォンのタッチパネル



になじむように「薄さ・ストレッチ性・フィット感」を考えた設計です。スマホやタブレットなどタッチパネルに対応しています。もちろん繰り返し洗って使用可能です。手になじむマスクのような手袋、名付けて「TE MASK(手マスク)」。さすがネーミング大賞を受賞する会社です。いつも心にアイデアの卵を持っている、孵化した瞬間です。単価は2350円としました。

クラウドファンディングを利用

稲葉さんはクラウドファンディングのMake a ke社(株)のセミナーを受講し取り組みました。そして、販売方法を宇佐川桂吾さん(株)サンカクキカク久留米支部)に相談しました。

クラウドファンディングとは、インターネットを介して自分の夢や思いを世の中に発信し、その活動を応援したいと思ってくれる不特定多数の人たちから資金を募る仕組みです。誰でも挑戦でき、返済にリスクがなく、拡散

『あすなる塾』で考えた理念「毎日にワクワクを、次につながる仕事を、出勤が楽しい会社を……の願いを込めて」

でも使える手袋を製造しました。これが売上を伸ばしました。「銀メッキ糸は原価がとても高いものですが、市場に受け入れられたんです」。このチャンスに増産を図りました。しかし、大手企業がこの商機を見逃すはずがありません。大量生産や代替品によるコストダウンで類似製品を投入してきました。結局、多くの在庫が発生、売りさばいて処分した結果、編み機だけが残り残りました。

『TE MASK(手マスク)』誕生の秘話

令和2年(2020)年、新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、猛威を奮いました。中国からの輸入に頼る(株)イナバも製品調達に苦労しました。「年明けからなんかおかしいな」という感じはありました。中国の工場では、感染者が出て閉鎖

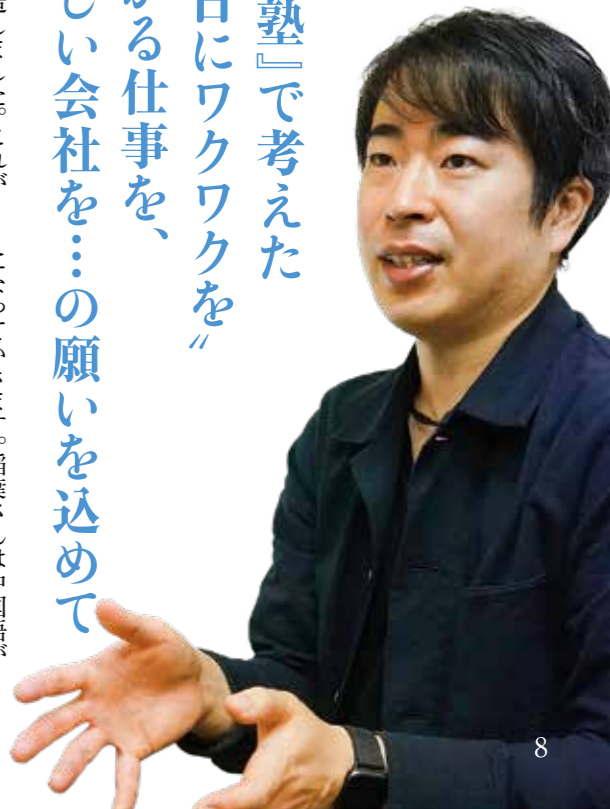
性の高さからPRが望めます。何より資金が前金で確保できるのが最大のメリットです。

「TE MASK」は2組セットが好調で、医療従事者から接客業、さらにプライベートでの使用など、大ヒットとなりました。3月に発想・製品化し、4〜5月にクラウドファンディングで目標の6000%を超える1200万円を達成しました。まさにスピード感ある実践できました。「この商品はB to Cで展開していきます」と確かな手応えを感じています。

今後の展開

「輸入依存では、今回のコロナのようなリスクがあると先が読めなくなってしまう。経営の安定のためには、自社製品の比率を上げていく必要性を感じています。そのために自社開発・デザインを推し進めていきたいと考えています。ものづくりは商品知識が生命線です。工場の拡張もしなければなりません。また会社を組織化していくことも必要です。同友会では、企画したり実践したりすることで経営者としての疑似体験ができます。学びを深めて実践していきたいですね」と稲葉さんは語ります。

取材の最後に稲葉さんの考える自立型企業についてお伺いしました。



「自分なりのシステムを構築・運用し、ルールにのっとり動く組織でしょうか。自社の強みを活かして商品・サービスを提供していく会社だと思えます。プロフェッショナルとして日々勉強です」と締めくくっていただきました。

稲葉さんのめざす「ワクワクする」会社に向けて進んでいます。

取材協力ありがとうございます。



会社に戻るなり、試作を始めました。吸湿・速乾性に優れた綿素材をベースに抗菌99%、抗ウイルス99.96%の銀メッキ糸を編み込みました。特殊製法で日常

クラウドファンディングとは、インターネットを介して自分の夢や思いを世の中に発信し、その活動を応援したいと思ってくれる不特定多数の人たちから資金を募る仕組みです。誰でも挑戦でき、返済にリスクがなく、拡散

株式会社 イナバ

創業 昭和35(1960)年4月
住所 久留米市北野町千代島313-4
電話 0942-78-5378
従業員数 11名(うちパート・アルバイト6名)
HP-URL <https://www.gunte-kobo.com>
事業概要 手袋・5本指靴下の製造・加工と中国との直接貿易による卸売業及びインターネット通販。



SDGs と 中小企業憲章

県南地区で行われた「中小企業憲章研修会」。
2020年11月6日・7日に開催された報告会のまとめを2名の方に発表していただきます。

2020年11月6日

「世界は自分一人から変えられる」

報告者 フロムファーイースト(株)
代表取締役 阪口 竜也 氏

会場 久留米工業大学ホール
ラーニングcommons

2020年11月7日

「なぜ、SDGsが必要な？」を体感してみよう ～2030SDGsカードゲーム～

「SDGsの活動を考えてみよう!」
SDGs Action Cardgame [X(クロス)]

ファシリテーター 2030SDGs公認ファシリテーター 宮谷 直樹 氏
会場 久留米シティプラザ

みんなでみらいを考えるきっかけにしよう

● 県南地区会長 四ヶ所十郎

中小企業憲章運動を進めるための現状分析

県南地区会は、中小企業憲章研修会第1弾として2020年1月23日に久留米シティプラザにて、「デフレの正体」や「里山資本主義」で知られる藻谷浩介氏を招き、新春講演会を開催しました(りょうちく支部、有明支部と合同)。

中小企業憲章運動を進めるには地域の現状分析が必須と考えておりましたし、そのテーマは「転換期における中小企業・地域の役割は？」となりました。

- ① 絶対数を自分で調べる。
- ② 率ではなく分子、分母の実数を確認する。
- ③ 省略せず一通りの数字をならべて比較する。

この三つの視点から藻谷氏は地域(久留米市、うきは市、柳川市、朝倉市、八女市、筑後市、太刀洗町)の生

産年齢人口の動向を分析、それが及ぼす社会的・経済的影響、克服すべき課題と我々の必要とするブランドデザイン(の糸口)を示しました。(ちなみに福岡県は15の広域振興地域圏を設け、県南地域を八女・筑後圏、久留米圏、有明圏の三つの圏域に区分しています。)

私たちは今後の10年(「正念場の10年」)を次のように見えています。

1 人新世(アントロポセン)の時代(地球の限界)

● 2018年10月 IPCC 特別報告書では「地球の平均気温はすでに産業革命前から1度上昇し、早ければ2030年にも1.5度に到達する可能性がある。」と1.5度を超え閾値に達した世界は酷い。

● 太平洋ごみベルト/このままだけは海洋のプラスチックごみは2050年には魚の量を超えたと

2 世界では脱プラスチックや脱炭素、循環経済へのうねり!

● 寒すぎる日本の現状/国際NGOから温暖化対策に消極的な国に贈られる「化石賞」に日本が選ばれる始末です。

3 日本での地方の人口減少(市場縮小)、東京一人勝ち(でも出生率は地方に著しく劣っています)

● さらに、日本の生産年齢人口は加速度的に減少!大企業しか人を雇えなくなる、と分析する人もいます。

● その後の意見交換のなかで中小企業憲章運動の今後の10年のブランドデザインは左上の図のようなものが必要と考えております。

中小企業憲章運動の今後の10年のグランドデザイン

- 1 難局の克服への展開が求められるこのような時代にこそ、これまで以上に意欲を持って努力と創意工夫を重ねることに高い価値を置かねばならない。その担い手は中小企業である。(中小企業憲章基本理念から抜粋)
- 2 「正念場の10年」において、地球、人類、日本とその地域の課題に中小企業家とその責任を負う。しかも、経営指針にそのことを明記し、経営の軸とする。人を生かす経営を実践する。
- 3 「誰一人とりのこさない」をテーマにしたSDGsの17の目標を2030年までに中小企業家も実現する。

SDGs 運動を進めるキーワードは

中小企業憲章研修会の第2弾として、中小企業憲章運動を進める時、SDGsの理解はみなさんの共感を得る必須キーワードになると考えました。

そのようなことから、報告者を決めるにあたっては、経営の中にSDGsをグランドデザインして実践

した方が良いということになりました。

コンセプトを詰めていく中、「世界は自分一人から変えられる」の著者である阪口竜也氏が今回は最適任であるという結論に至りました。

阪口氏はなみいる大企業をおさえ、「SDGsアワード2017大賞」の受賞者です。100年後の自然環境を守るため、化粧品ブランドを立ち上げ、作れば作るほど環境が良くな

り、使えば使うほど環境改善につながり健康になるという商品を開発しました。新たな事業は国が発表している「SDGsアクションプラン2020」に基づいて創出しています。



11月6日の阪口氏による報告会

ます。1つのプロジェクトを達成するために環境や経済、社会にどのような影響を及ぼすのかを知り、目標を達成するために周囲と連携を取る必要があることを体感的に学ぶことができました。

● 県南地域の産・官・学・金・市民・高校生と多くの方に、また福岡同友会各支部会員からも広く参加していただき、中小企業憲章の拡がりの第一歩となりました。この若いうねりがさらに大きく広がることを期待しています。

● 中小企業家が中小企業憲章の主役として活躍する「正念場の10年」としましょう。

また、さらにSDGsを身近なものとするために、SDGs公認ファ

シリテーターである宮谷直樹氏を招き、カードゲームの中でSDGsを体感し、考えていくもの(しよつ、と決まりました。宮谷氏にファシリテーターを務めて頂いたSDGsカードゲームは、「2030SDGs」というもので、ゲームの中の時間とお金を使ってプロジェクトに取り組み



11月7日のSDGsカードゲーム



言われております。世界の川から「ゴミが海へ!」

令和2年7月豪雨災害

見舞金・支援金支給に関する報告

福岡同友会では、被災した会員企業45社に見舞金を贈ることを決め、中でも甚大な被害を受けた会員企業23社に支援金を贈ることとしました。

ここ数年県内では、大雨による被害を毎年のように受ける企業もあり、「毎年の教訓で被害を最小限にとどめた」という事例も出ている一方で、コロナウイルスの影響も含め、「先行きが見えない」といった声も聞こえています。

いざという時に求められる迅速な対応のために、BCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)を策定するなど、日頃からの対策が必要です。



撮影 / 株式会社ココスイメージ 富谷正弘(玄海支部)

一般社団法人福岡県中小企業家同友会

2020年度第8回理事会議事録 (一部抜粋)

日時 2020年12月23日(水) 13時30分~16時45分

出席 39名(出席率86.7%)

会場 WEB会議システム「Zoom」

議長 坂本 敏弘(副代表理事)

協議事項

「2030ビジョン」について

ビジョン特別委員長より「2030ビジョン」(案)が提案された。「ビジョン」の構成として、まずビジョン作成の背景や経緯・意義・位置づけさらに情勢認識につき記載している。その後企業づくり・地域づくり・同友会づくりの各項目につき具体的なビジョン(案)を掲げ、さらにSDGsとの対応についても記載している。「2030ビジョン」は2021年5月総会

での承認を目指している。この提案内容について1月の理事会までに意見集約を行い、さらに意見への回答や修正を2月理事会で行った上で3月理事会を最終調整の場とするスケジュールを進めたい。各支部へ持ち帰り協議の上、意見集約をお願いしたい。」

▶1/20正副代表理事会までに各組織で意見集約を行うこととした。

報告事項

会員企業の動き

●経営革新計画承認企業

2020年11月(県62件/うち同友会会員・企業3件)

・セトル(株) 一尾 憲史氏(糸島支部)

〈テーマ〉温浴施設、飲食施設、学生寮の感染防止対策の実施およびテイクアウト・ペーカリー事業への進出による売上回復、拡大

・(株)桜坂AZUL 武 陽子氏(南支部)

〈テーマ〉九州産ハーブクッキーの開発と業務のオンライン化による効率化

・(株)ベストプラン 中川 甚広氏(のがた支部)

〈テーマ〉現役大学生によるオンライン特化の学習塾の開発と提供

※累計で福岡県全体では7,338件、会員企業は延べ494件です。

●表彰など

●第33回春日市市民功労表彰

NPO法人発達障がい者就労支援ゆあしっぷ
桑原 由美子 氏(西支部) 発達障がい者などの就労や自立の応援

●環境省「第8回グッドライフアワード」実行委員会特別賞

(株)アズマ 中島 一嘉氏 地域の事業所などの屋根上に無償で太陽光パネルと蓄電池を設置する事業(LED'S(レッズ):Local Energy Direct Supply)を開始
(久留米支部)

●中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者300社」2020

〈需要獲得〉
(有)ラビュタファーム 杉本 利雄 氏(田川支部)

〈担い手確保〉
(株)特殊高所技術 山本 正和 氏(福友支部)
(株)NOTE 十亀 成宗 氏(飯塚支部)

ベルテクネ(株) 前田 努 氏(福友支部)、鐘川 喜久治 氏(西支部)、
鐘川 貴一郎 氏(かすや支部)、鈴木 幸男 氏(南支部)

県南地区憲章研修会を終えて

●(株)アズマ 代表取締役 中島 一嘉(久留米支部)

今回の企画は(株)サンカクキカクの宇佐川桂吾さん(久留米支部)と私で企画をさせて頂きました。私たちには共通するイメージがあります。そのイメージとは「我々が元気な地域を創り、若者がワクワクしながら生活をしている」イメージです。世界では環境問題や経済格差の問題など、社会課題が山積みです。そもそも、このような状況を作り出したのは、資本主義経済をベースに考え、経済優位性を重視して時間を費やしてきた結果だと思えます。



講演する阪口氏

経済優位性を重視した活動をこのまま続けていけば、世界規模でのような状況に直面するの、または次世代を担う子どもたちがどれだけの負担を背負わなければならないのかを我々中小企業家の責任として自覚すべき時が来ていると思えます。

数年前から、SDGsをテーマに様々な方々とお話をさせて頂きました。当初は「きれいごとだよ」「そんなことは分っている！当たり前だろ！」「目の前のことで大変だ」などの意見が多かったです。しかし、昨年の初旬あたりから「なんかせんといかんね」「勉強しないといけない」「でも、取り組み方が分からない」「ナビリティ(持続可能性)やSDGsを意識されている方々が多くなってきた」と感じています。もちろん、メディアでサステナビリティやSDGsの露出が増えたのも要因としては思いますが、気



ファシリテーターを務めていただいた宮谷氏

候変動による災害の甚大化やコロナなどの感染などによる経済的なダメージを肌感覚で感じられている方が増えたのではないかと思います。

このタイミングで、今回講師としてお越しいただいた阪口竜也氏のよいうな環境×社会×経済を考慮され新しいビジネスモデルを実践されている方の発想や考え、そして未来の視点を聞くことで「自分たちでも何かできそうな気がする！」「新しいことにチャレンジすることは楽しそう」と感じて頂きたいと思えます。2日目のカードゲームでは、SDGsを



SDGsカードゲームに取り組む参加者

どのように紐解けば良いのかをゲームを通して考えるきっかけになって頂ければと思います。参加者の方々から「難しく考えすぎていた！」「なるほど、こんな感じに考えればいいのか」と笑顔で感想を頂けたことが凄く幸せでした。

「1人の100歩より100人の1歩」

「未来を見据えて」「子どもたちの未来を創造して」中小企業家の責任を自覚し、我々が1歩踏み出せば必ず未来は変わると思えます。

事業承継塾 第6講

事業承継時の保険の活用
2月6日(土) 14:00~17:00

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 中川 基広 氏 株式会社ベストプラン 代表取締役 のおがた支部

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があると考えます。承継するにあたって必要となる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てるため、共に学びましょう! (受講料:2,000円)

16 火 18:00~21:00 **東支部 2月例会**

それでも前向き経営! ~消費税、台風被害、コロナ禍、豪雨~

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 田中 稔久 氏 株式会社愛菜華 田中ファーム 代表取締役 有明支部

コロナの影響は様々な業種に及び、今後も予断を許さない状況は続きます。しかし経営者は困難な状況に向かい合い、考え、行動することを止めてはいけません。コロナ禍でも前向きに商品作りに取り組む。その原動力は何か?考え方は?困難を乗り越えるヒントを掴みます。

16 火 18:30~21:00 (受付18:15) **博多支部 2月例会**

「アナログとデジタルの共存」 ~DXってなに?~

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 二宮 輝昭 氏 株式会社estリンクステル 代表取締役 博多支部
- 山田 英智 氏 株式会社ブレ 代表取締役 博多支部

コロナ収束後も便利なWebツールはこれまで以上に活用されて行くと思われます。これまではデジタルが業務効率を目指す「目的」だったのに対して、これからはデジタルを手段として企業を「変革」させていく時代です。デジタルの課題をデジタルだけで解決するのではなく、人と人や信頼関係という基本的なアナログ観念のコミュニケーションと組み合わせることの重要性についても学びます。

16 火 18:30~21:00 **糸島支部 2月例会**

地域商社を目指す

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 十前原公民館 福岡県糸島市前原東2丁目2-5 ☎092-322-2481
- 馬場 孝志 氏 株式会社やますえ 代表取締役社長

食品加工業者の働やますえは、糸島の農林水産業者等が気軽に交流し相互に連携することにより地元の食材・人材・技術それぞれが持つ経営資源を有効に結び付け新商品開発や販路拡大、地域ブランドの創出に力を注いでいます。連携をテーマに報告頂きますので、ぜひ参加ください。

16 火 18:30~21:00 **のおがた支部 2月例会**

永久劣後ローンについてもっと知りたい!!
~永久劣後ローンがどんな物なのかより詳しく知る為に~

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)

今年はコロナウイルスの発生により、あらゆる業種、国が苦難する一年となりました。そんな中、「コロナ対策補助金」や「コロナ対策融資」などでなんとか苦境を乗り越えている企業が多く、経営者として、次なる対策を打つために、永久劣後ローンなど会社経営の強い味方となりうる政策を知る必要があります。

17 水 18:30~21:00 **北九州支部 2月例会**

コロナに負けたらいかんばい!!居酒屋おやじの挑戦
~決断したら 飛び越えろ~

- コムシティ大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3-3階 ☎093-641-9360
- 渡邊 廣治 氏 泰広株式会社 代表取締役 北九州支部

1978年の設立以来「お客様の晴れの日に応援する」会社であることをモットーに居酒屋やとんかつ店などの飲食店・宅配事業を行っています。新型コロナウイルスの影響をうけた飲食業界の、現状の苦悩と今後の飲食業界の未来へつなぐチャレンジを報告していただきます。*オンライン開催になる場合があります

18 木 18:00~20:30 **中央支部 2月例会**

今後生き残る企業・淘汰される企業
~幾多の逆境を乗り越えてきた経営~

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 安部 征吾 氏 大分デバイステクノロジー株式会社 代表取締役 大分同友会

「中小企業が生き残るためには何が必要か」生き残るための道標...

2月の行事案内

大牟田支部 2021新春講演会
新型コロナで変わる社会と医療と経営環境

- 横倉 義武 氏 日本医師会 名誉会長
- ホテルニューガイア オームタガーデン 大牟田市旭町3-3-3 ☎0944-51-1111

(講演会のみ2,000円、講演会+祝賀会5,000円)

3月23日(火)に延期になりました

18 木 18:00~20:30 **福博支部 2月例会**

未曾有の事態を乗り越える原動力(仮)

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 小野寺 邦夫 氏 丸平木材株式会社 代表取締役 宮城同友会 南三陸支部

昨年の5月末に緊急事態宣言が解除され、徐々に通常に戻るかと思った矢先に、第2波・第3波の襲来。「心が折れてモチベーションが上がらん」という経営者の声も聞かれます。そこで東日本大震災によってすべてを失い、絶望の中でどうやって自分の気持ちを奮い立たせ事業再開や同友会活動再開に至ったのか。その時の思いや苦労、そして乗り越える原動力についてお話しいただきたいと思えます。

18 木 18:30~21:00 **飯塚支部 2月例会**

採用 組織づくり

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 中村 正昭 氏 株式会社中村タイル商会 代表取締役社長 福友支部

新規で社員、パート、アルバイトを採用したい!でも自社が求める材が集まらない!そもそも応募自体がない!このように感じている経営者は多いのではないのでしょうか。本例会は「新規採用」を主軸に報告をしてもらいます。

18 木 18:20~20:50 **筑紫支部 2月例会**

地域と共に歩む中小企業とは(仮)

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡) (予定)
- 淀川 洋子 氏 エイノコ株式会社 代表取締役 筑紫支部

エイノコは暮らしの総合会社として、暮らし方相談、片付けセラピー、古民家再生などを手掛けています。住宅を売ることから暮らし方のお手伝いへの変革や地域と中小企業の関わり方、同友会での学びと実践等について報告していただきます。

18 木 18:30~21:00 **福友支部 2月例会**

管理から信頼へ ~キーワードは自立と主役~

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 高橋 康徳 氏 株式会社カウテレビジョン 代表取締役 福友支部

近年のデジタルトランスフォーメーション(DX)化の流れはコロナ禍により一気に加速、コミュニケーションのIT化・オンライン化が進み、その流れは不可逆的とも思えます。今後の変化する社会を見据えて、社員が主役感をもって自律的に働くために、経営者がどのような仕組みを作るのか、そこで大切なことは何かをご報告いただけます。

18 木 18:30~21:00 **ひびき支部 2月例会**

新規事業への挑戦!
~思いついたらすぐに実行! やってみたいを行動に移すには?~

- コムシティ大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3-3階 ☎093-641-9360
- 益吉 勇氏 北九州商店株式会社 代表取締役 ひびき支部

現在コロナで先が見通せない状況で、事業の柱を他にも持ち、会社を安定させていくことがこれからは必要となってきます。それを実現させていくためにも経験者の体験報告などを聞き、どんな失敗や悩みそして楽しさ等があるのかを聞いて自社に落とし込みましょう。*オンライン開催になる場合があります

行事案内

18 木 18:30~20:45 (受付18:20) **西支部 2月例会(知る会)**

わたしが「知ってもらいたい」同友会 体感しよう! 同友会ってどうゆう会!?

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 波多江 正剛 氏 株式会社島本食品 代表取締役 西支部
- 石見 勇樹 氏 株式会社セブン商事 代表取締役社長 西支部

同友会の活動・体験などを実際に感じていただき、経営者としても自社にとってプラスになる同友会を、多くの方に知っていただく会を開催します。

- 第一部 あの例会をもう一度! 2013年9月例会短縮版(波多江氏報告)「経営指針で楽になる!一人で悩む経営から、社員と一緒に課題に取り組む経営へ」をテーマに経営体験報告をして頂きます。自社の環境改善などのヒントを得ましょう。
- 第二部 私の同友会体験記(石見氏報告)「同友会を知る!入会から現在の活動まで」をテーマにご自身の体験を赤裸々にご報告頂きます。

18 木 18:30~21:00 **有明支部 2月例会**

第23期 経営指針作成Webセミナー

2月19日(金)~21日(日)

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)

経営理念・経営ビジョン・経営方針・経営計画の4つの要素からなる経営指針書の完成を目指します。経営指針を成文化することで企業経営の枠組みを整理し、自社経営の道筋を立てます。また、それによって明らかになる経営課題を社内で共有して全社一丸経営の基礎を作ります。経営指針の成文化は経営者の一番大切な義務・責任です。(参加費:10,000円)

19 金 19:00~20:30 **青年支部 2月例会**

19 金 18:30~21:00 **かすや支部 2月例会**

コロナ禍を乗り切るための我社の取り組み

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 今林 和文 氏 有限会社和白電業今林 代表取締役社長 かすや支部
- 木山 宙明 氏 西株式会社和光舎 代表取締役 かすや支部

新型コロナウイルスが終息する兆しは未だに見えず、この1年かすや支部においても影響を受けている企業は少なくありません。他社・他業界がWithコロナ・Afterコロナをどのように考え、どんな取り組みをしているのかを知り、自社での実践のヒントを得ます。

19 金 18:30~20:30 **久留米支部 2月例会**

コロナ禍に考える投資の分析

- えーるピア 久留米市諏訪野町1830-6 ☎0942-30-7900
- 山口 淳博 氏 西日本産業株式会社 専務取締役 久留米支部

元銀行員であり、現在不動産業の山口氏の知識と経験をもとに、不動産投資だけではなく企業の設備投資、人材投資等に対する会員の知見を深めます。このコロナ禍が不動産その他に及ぼした影響や今後の展望について学びます。

22 月 18:30~21:00 **女性部委員会 2月例会**

企業連携推進委員会合同例会
コロナ共生時代の働き方改革とは
~「社員が辞めない経営」の実現~

- ウィズスタイルフクオカ 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 福留 進一 氏 株式会社現場サポート 代表取締役 鹿児島同友会、博多支部

株式会社現場サポートは、2009年から風土改革に着手。社員との双方コミュニケーションや徹底的な情報公開を行うなど、オープンコミュニケーションで組織を変えてきました。「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」をはじめ数々の賞を受賞されている株式会社現場サポートの実践事例を聞いて、自社に活かしてまいります。

24 水 18:30~21:00 **南支部 2月例会**

もっと、経営をおもしろく。

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 中島 洋史 氏 株式会社アドアルファ 代表取締役 南支部

一時廃業を覚悟するほど経営が落ち込み、同友会とは距離を置かざるを得ない時期があった中島さん。その時ずっと伴走し続けたのが同友会の仲間でした。そして、債務超過を脱し、全国からも依頼が寄せられるほどの会社となりました。経営人生、山あり谷あり。本気の経営体験報告をしていただきます。

新会員フォローアップセミナー

2月25日(木) 18:00~21:00

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)

我々経営者には、いかに環境が厳しくとも、時代の変化に対応して経営を維持し発展をさせる責任があります。共に学び、従業員をパートナーとして知恵と力をひきだし、「自立型企業」づくりに取り組ましましょう。そして、地域経済を支えるのは我々中小企業と自覚をもって共に進みましょう。このセミナーは、新会員の皆さんが同友会の基本理念や歴史をよく理解し、また同友会の基本的な活動を知っていただき、各支部での活動へスムーズに参加いただくために開催します。

25 木 18:00~21:00 **田川支部 2月例会**

インターンシップを体験しよう! 自社を見直すチャンス

- WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 坪根 氏 株式会社さくらトータルライフ
- 濱田 氏 統合経営システムパートナー
- 県大インターンシップ生および担当事務局

同友会では、学生さんには仕事内容や業務を教えるのではなく、なぜ働くのか、働くことの意義を分かってもらうこと、受入企業には自社を見直す機会と共に社員の成長を目的としたインターンシップの推奨をしています。今期インターンシップ生を受入れた企業と派遣された学生さんにインターンシップの体験報告をして頂き、インターンシップ生を受け入れることが自社の成長にどうつながるか学ぶことを目的とします。

26 金 19:00~21:00 **環境経営委員会 2月勉強会(予定)**

26 金 18:30~21:00 **りょうちく支部 2月例会**

地域と畑は自分たちで守る
~くまもと☆農家ハンターの誕生と軌跡~

- 原鶴温泉 泰泉閣 朝倉市柁木志波20 ☎0946-62-1140
- 宮川 将人 氏 有限会社宮川洋蘭 代表取締役

「蘭」の製造から販売、流通までを手掛ける、宮川さんのユニークな発想と経営手法を学びます。イノシシ被害により荒れていく農地が増えていくことに危機感を感じ農家仲間とIoTを駆使してイノシシ駆除を開始。捕獲したイノシシを、ジビエ肉やペットフード、肥料など様々な商品にし、地元農業にも貢献しつつ、新たなビジネスチャンスを作り出しています。今回は農業を営みながら獣害と立ち向かい、地域を巻き込んだビジネスとして事業展開していく事例、地域の課題は自分たちで解決する農家ネットワークの組織作りについて学びます。

事業承継塾 第7講

人を生かす経営(労使見解)と 同友会理念に基づく事業承継

3月6日(土) 14:00~17:00

- 電気ビル共創館3階 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル本館隣 ☎092-714-5743
- 中村 高明 氏 株式会社紀之国屋 会長 のおがた支部

人を生かす経営(労使見解)と同友会理念を実践することによって、組織が強く、強靱な企業に育ちます。そして、後継者を育成し、事業承継することによって、地域の担い手として永続する企業に発展していきます。その道筋と渡す人、受け継ぐ人の心構えを共に学びましょう! (受講料:2,000円)

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局まで お願いします。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。



2020年度同友会事業承継塾 第7講

(一社)福岡県中小企業家同友会 主催:同友すばる委員会

全会員対象!!

人を生かす経営(労使見解)と 同友会理念に基づく事業承継 ~渡す人・受け継ぐ人の心構え~

人を生かす経営(労使見解)と同友会理念を実践することによって、組織ができ、強靱な企業に育ちます。そして、後継者を育成し、事業承継することによって、地域の担い手として持続する企業に発展していきます。その道筋と渡す人・受け継ぐ人の心構えを共に学びましょう!



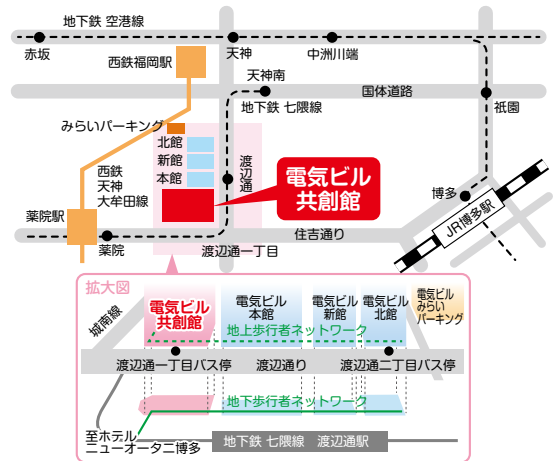
報告者 **中村 高明 氏** 株式会社 紀之国屋
会長 (のおがた支部)

日時 **3月6日(土)**
14:00~17:00

場所 **電気ビル共創館 3階**
福岡市中央区渡辺通2-1-82
電気ビル本館隣 Tel 092-714-5743
※コロナの感染の状況によっては
開催方法を変更する場合があります。

受講料 **2,000円**

申込み **同友会事務局(担当:旭)**
TEL 092-686-1234
s_asahi@fukuoka.doyu.jp
※キャンセル期限は3月5日(金)まで



お知り合いのゲストの方がいらっしゃいましたら、是非お誘い下さい

福岡同友会では、事業承継相談窓口も設けております!



事業承継を先送りしていませんか?
ご相談は「事業承継相談窓口」(経営相談室内)へ

※相談無料です
※弁護士や公認会計士、税理士、中小企業診断士、社会保険労務士、司法書士、行政書士等の専門家とのマッチングも行います

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター
〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<https://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索

アンケートにご協力ください

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を
募集しています。よろしければQRコードから
アンケートにお答えください。

回答締切 2月28日(日)

